



榎本雅夫 議員

通学路の危険個所の安全対策は

質問

昨年、通学路での交通事故が連続して起きたことを受け、文部科学省、国土交通省、警察庁が連携して対応を検討し、緊急合同点検を実施するようになった。

市の点検の実施状況は。

教育部長

全小学校から調査報告を受けた通学路の危険個所は、91カ所。学校教育課と建設課で現地調査を実施し、関係機関で、どのような安全対策を講じることができるか協議している。現地調査では、道路幅員、車道と歩道の区別、交

通量、見通しがよいかどうかなどを確認した。

学校より提出された危険個所の中には、物理的対策が困難な個所もあるが、注意喚起の看板の設置や、見守りなどによる安全確保も有効な方法であると考えている。

経済建設部長

要望個所の全てを確認しており、社会資本整備交付金事業を活用し、



佐屋西小学校の東・通学路

市道の路側帯などにカラー舗装をするなど、今後、優先順位の高い順に工事を施工していきたい。

質問

91カ所の場所とは。今後のカラー舗装の予定は。

経済建設部長

警察、愛知県の関係で18カ所。カラー舗装は、平成25年度で14カ所、5千664mで計画している。残りは26、27年度で計画したいと考えている。

公文書管理の取り組みは

質問

公文書管理法は、公文書を適正に管理することにより、行政を適正かつ効率的に運営し、将来にわたって国民に対する説明責任を果たすことを目的としている。

東日本大震災の教訓から大規模災害などから公文書をいかに守るか、自治体の重要な役割である。

公文書の保存、廃棄に関する基準と、行政ファイルなどの集中管理の状況は。

総務部長

保存は永年保存、10年、5年、3年、1年、1年未満で事務処理を行っている。廃棄は、焼却、裁断、消去により適切な対応をとっている。現在、集中管理を行っていない。公文書公開請求などの事務手続きも必要になるので、即対応できるように一元管理ができる文書管理システムを、25年度から導入したいと考えている。

質問

スペースを利用して公文書室を設置してはどうか。

総務部長

現状は4庁舎の既存の書庫を利用している。統合庁舎の建設を進めていく中で、文書保存を適切に管理していくことを念頭において、調整していきたい。

その他の質問

小型家電リサイクル法(4月施行)の取り組みは